

令和2年8月27日

横浜市健康福祉局長 田中 博章 様

横浜市生活自立支援施設
指定管理者選定評価委員会
委員長 阪東 美智子

横浜市生活自立支援施設はまかぜ指定管理者候補団体の選定結果について（報告）

標記の件につきまして、横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会により、令和2年7月29日に第2回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会で審査を行った結果、以下のとおり指定管理者候補団体を選定しましたので、報告いたします。

- 1 横浜市生活自立支援施設はまかぜ指定管理者候補団体
社会福祉法人 神奈川県匡済会
代表者：理事長 渡邊 俊郎
所在地：横浜市泉区和泉町6 1 8 1 番 2
- 2 選定結果報告書
別添のとおり

横浜市生活自立支援施設はまかぜ 指定管理者候補団体選定結果報告書

横浜市生活自立支援施設はまかぜの指定管理者の選定にあたり、横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会は、応募団体から提出された提案書類の審査及びヒアリングを行いました。

このたび、審査が終了し、指定管理者候補団体を決定いたしましたので、ここに選定結果を報告します。

1 横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会

委 員 氏 名	備 考
阪東 美智子 委員長	国立保健医療科学院 生活環境研究部 建築・施設管理研究領域 上席主任研究官
三浦 保之 委員	NPO法人 市民の会 寿アルク事務局長
丹羽 多佳子 委員	不老町地域ケアプラザ社会福祉士
江原 晶子 委員	横浜市南部病院 医療ソーシャルワーカー
柳原 匠巳 委員	公認会計士

※備考については委員就任当時のもの

2 選定経過

年 月 日	経 過
令和2年3月9日（月）	第1回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会を開催 議題1：委員長の選出について 議題2：公募要項及び選定基準等について 議題3：指定管理者の選定プロセス・スケジュールについて
令和2年3月19日（木） ～4月30日（木）	横浜市生活自立支援施設指定管理者公募要項配付
令和2年4月10日（金）	横浜市生活自立支援施設指定管理者応募者説明会
令和2年5月18日（月） ～5月22日（金）	横浜市生活自立支援施設指定管理者応募受付
令和2年7月29日（水）	第2回横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会を開催 議題：指定管理者候補団体の審査

3 応募団体

1 団体のみ

社会福祉法人 神奈川県匡済会

理事長：渡邊 俊郎

所在地：横浜市泉区和泉町6181番2

4 審査結果

横浜市生活自立支援施設指定管理者選定評価委員会において、厳正な審査を行った結果、社会福祉法人神奈川県匡済会は横浜市生活自立支援施設はまかぜの管理・運営を安定して継続できると判断し、指定管理者候補団体として選定した。

5 審査得点

団体名	合計得点	得点率
社会福祉法人神奈川県匡済会	1,026 点（1,250 点満点）	82.1%

6 審査総評

団体名	評価項目及び指摘事項
社会福祉法人神奈川県匡済会	<応募団体について> ・5事業11施設を運営しており、経営方針からも、本事業を管理運営する能力を備えている団体であるといえる。 <施設の維持管理運営について> ・事故防止、緊急時の対応、防災体制、衛生管理体制などきちんと定められていた。事案が起きてしまった時の対応が不明瞭だったので、しっかりと検討していただきたい。また、感染症対策については、集団生活の中で大変な面もあるが、新型コロナウイルス感染症の流行もあるので、しっかりと対応してもらいたい。 <事業の運営実施について> ・前期の実績を踏まえて、今後は事業のスリム化や慢性化している業務の洗い出しと削減など新陳代謝を行うことを検討してもらいたい。 ・稼働率が約50%ということで、アウトリーチも件数が減っているということなので、アウトリーチに力を入れてもらいたい。 ・高齢の生活困窮者の受け入れについて、無料低額宿泊施設なども行っており、はまかぜの入所者が減っているのも理解できる。寿地区は高齢者の町となっているが、寿地区にこだわらず、広く生活困窮者を受け入れる施設となってもらいたい。 ・アルコール依存症の入所者については、アルクにつなぐなど回復に寄与してくれてきた。アルコール依存症の支援については、経験を積み上げている。今後は多様な課題を抱える生活困窮者支援について、アルコール依存症の支援と同様に経験を積み上げていってもらいたい。 ・SNSの活用などによる若年層を対象とした新たな相談事業なども期待したい。 ・数値になってしまうと、稼働率の低下が目立ってしまう。しかし、社会的なニーズはあり、利用者数が少ないとは言えないので、

	今後は質と数値として表れるところの差を埋める方法を検討してもらいたい。 <指定管理料について> ・指定管理料について、積極的な提案がなかった。稼働率が減少している中で、効率的な運営について、検討してもらいたい。
--	---